

**只見町の魅力発信のために  
「街ガチャin只見町」発売**

町では、只見町の観光名所や産品などをキーホルダーにしたものをカプセルに入れたカプセルトイの「街ガチャin只見町」(以下街ガチャ)を2月1日から発売しました。

カプセルには、町公式キャラクターの「ブナりん」や風習の「火の用心」などのキーホルダー全10種の内1つが入っており、販売を通して町の魅力発信を行っています。

街ガチャは、町内施設7カ所(インフォメーションセンター、只見スキー場、ただみ・ブナと川のミュージアム、ふるさと館田子倉、季の郷湯ら里、深沢温泉むら湯、森林の分校ふざわ)と役場町下庁舎に設置されています。



▲皆さんもぜひ回してみてください

**只見線車窓ガイドブック  
「ふるさとパンフレット大賞」  
マックン賞受賞**

一般財団法人地域活性化センターが主催する「地域プロモーションアワード2023 第11回ふるさとパンフレット大賞」において、町が発行している「只見線車窓ガイドブック(以下ガイドブック)」が「マックン賞」を受賞しました。

これは、全国の趣向を凝らしたパンフレットを募集し、表彰することで、地域情報発信を支援するために開催されています。

今回受賞したガイドブックは、只見線全線運転再開後に只見線全線運転再開記念バージョンとして発行されたものです。配布については、町HPからダウンロードいただくか、只見町インフォメーションセンターで1,000円以上お買い上げいただいた方にお配りしています。



▲マックン賞を受賞したガイドブック

**只見線復興のために  
合同会社メーデルリーフが寄附**

合同会社メーデルリーフの酒井治子さん、原田郁子さん、三瓶彰治さん、目黒道人さんが、2月1日に寄附のために役場を訪れました。

同社は「クリアファイル 鉄道風景 画家松本忠さん 只見線シリーズ」や「只見線歴代車両クリアファイル」などの只見線応援グッズを販売しており、その売上から金9万2,319円を只見線の復興応援のため町に寄附されました。

いただいた寄附は、只見線復興のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



▲合同会社メーデルリーフは、毎年、只見線復興のための寄附をされています

**地域住民が安心できる  
生活環境を確保するため  
福島県に要望書を提出**

県道小林館の川線改良促進期同盟会は1月18日に、県道小林館の川線の冬期交通の確保や、未改良区間の道路整備について、県や県議会に要望しました。当該路線は、生活路線である他、災害時の迂回路などの重要な役割を持つことから、早期整備を強く求めました。

また、一級河川只見川整備促進期同盟会は2月6日に、整備事業の早期実施や、河川管理の強化などを県と県議会に要望しました。



▲佐藤副知事に要望書を手渡しました